



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1（清水事務所）

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

開発事業から黒川湧水を守り抜くために いま、市に求められていること



（写真上：白濁した黒川公園の湧水）

昨年7月に起こった黒川清流公園内の湧水の白濁や枯渇現象。東京名湧水57選に選ばれた日野の湧水のシンボルで何が起こったのか、衝撃が走りました。

その後、清流公園の上部の多摩平団地跡地で行われていた大規模マンション建設工事との因果関係が一部明らかになり、現在、開発事業は中断され市の第3者委員会での検証作業が行われています。

日本共産党の中野議員は、9月議会一般質問で、この問題の全容と市の責任を明らかにしました。12月議会では、湧水の保全のために、①湧水や地下水に影響を及ぼさないよう必要な措置を取らせる、②科学的知見を根拠とした対策をとること、③「疑わしきは前に進まない」という予防原則を打ちたてることなど3点にわたる提案を行いました。

そして、質問の最後に、開発事業者や日野市に対して、湧水・自然環境の保全とい

う社会的価値を守り抜くために、経済的利益や損得を超えて貢献する企業、自治体と評価されるような対応を求めました。

これに対して大坪市長は「私自身、情けない思いでいっぱいです」「基礎杭を打つことでどういう結果になるか、想像力を働かせられなかったことに、みずから深刻に反省しています」「議員が言われた3点について、私も全く同感です。」「日野市の生命線である黒川清流公園を守るために、全力を尽くしたい」と答弁しました。

多摩地域でも広がる子どもの国民健康保険税軽減制度

税金は所得に応じて負担するもの。中小企業や大企業で働く人の健保は、所得に応じた保険料が課され、事業主が負担する部分もあります。

ところが、国民健康保険には人数に応じてかかる「均等割」があり、生まれたばかりの赤ちゃんでも3万6千円（H30年度・日野市一般世帯の場合）払わなければなりません。

この「均等割」が、他の健保に比べて国保税が重くなる一因です。

全国で、子育て支援の一つとして多子世帯の子どもの均等割を減額・免除する自治体が広がっています。多摩地域でも、東大和市、昭島市、清瀬市に続いて武蔵村山市が実施に向けて動き始めました。

武蔵村山市の国保運営協議会には、年収200万円以下の世帯の第2子は半額、第3子は全額免除する案が提案されています。日野市でも子どもの均等割減額・免除制度を作るべきです。

多摩地域の子どもの「均等割」減免制度

清瀬市	18歳未満の第2子以降半額
昭島市	18歳未満の第2子以降半額、第3子以降は9割減額
東大和市	18歳未満の第3子以降は全額免除
武蔵村山市	18歳未満の第2子を半額、第3子以降は全額免除

日野市は「国に求めるべき」という態度に終始

私は12月議会一般質問で、子どもや低所得者の均等割減免制度を作るよう日野市に求めました。

しかし市民部長は「低所得者や特に子どもに対する軽減について、必要な制度であることは認識している」としながらも、減免制度の拡充は「国に求めるべき」「市長会等を通じて都や国に要望していく」と、市独自の制度には後ろ向きです。

日野市の滞納世帯は加入世帯の1割以上になっています。国に求めるとともに、国がやるまでの間、日野市が独自制度をつくって救済すべきではないでしょうか。今回減免制度創設に向けて動き出した武蔵村山市の均等割減免に必要な予算は198世帯で約300万円。日野市でも十分可能な金額です。

とうとう インフルエンザ

1月17日議会報告のあと、悪寒がするので、翌日かかりつけのお医者さんに行くと「流行に敏感ですね、インフルエンザA型です」。10数年ぶりにかかってしまった！

その後、たくさんの方から「なんか必要なことがあったら、いつでも電話して」と声をかけていただき、本当にありがたかったです。22日に無事、社会復帰しました。